

令和6年度全建賞を受賞しました 川上ダム建設事業

〈全建賞とは〉

優れた建設技術の創意工夫等により秀でた成果を得られた事業、および国民の安全・安心確保に資する公共事業全般に対する理解の向上等に貢献する事業又は施策が表彰されます。

〈受賞のポイント〉

監査廊などの堤内構造物の全面的なプレキャスト化を行うとともに、施工時CIM等のDX導入により、施工の合理化・効率化が図られ、また、ダム運用開始後の管理CIMの整備も行われている点が評価されました。

表彰式の概要

令和7年6月27日表彰式が行われました。国、都道府県、市町村、機構・公社等から263件の応募があり、審査の結果、77事業が選定されました。



表彰式



全建賞の賞牌

授賞技術の概要

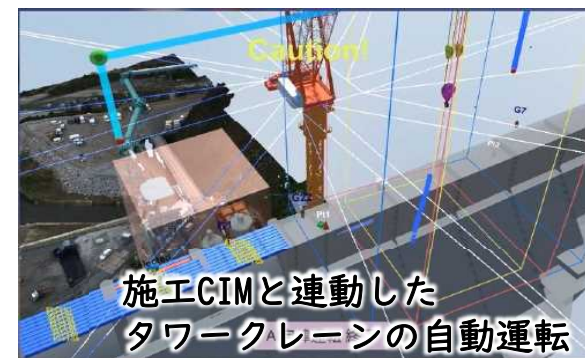
- ・ダム本体工事にあたっては、**CIM等のDX導入**により、異業種間で干渉する設計・工程を先行して調整し、施工の合理化・効率化を行いました。
- ・監査廊などの**堤内構造物等を全面的にプレキャスト化**するとともに、スライド型枠が使用できない箇所ではプレキャスト型枠を採用しました。加えて、**施工CIMと連動したタワークレーンの自動運転等の開発・導入等**を行い、安全性・品質・生産性の向上を行いました。
- ・**施工CIMを継承しつつ、各種計測記録・巡視記録を蓄積する管理CIMの整備**を行いました。
- ・上記により、打設を平準化し、コスト縮減、必要となる労力の平準化を図り、予定事業工期内に安全に工事を完成させました。



プレキャストによる監査廊の設置状況

| CIMの運用 | | |
|------------|------|-----------|
| ソフトウェア | Ver. | 対象・用途 |
| Civil 3D | 2018 | モデルの作成、閲覧 |
| Navisworks | 2018 | モデルの統合、閲覧 |
| Navis+ | 2018 | 属性付与 |

異業種間を統合したCIMの構築



施工CIMと連動した
タワークレーンの自動運転